

がんは、誰もが罹る病気。
励ますのが私の使命。

[タレント]

山田邦子さん

——がん体験を綴られたご著書(『大丈夫だよ、がんばろう』主婦と生活社)を拝読しました。乳がん検診もすつと受けられていたそうですね。

山田 祖母が乳がんだったので、大人になってから検診を心がけていました。それでも魔が差すということがあるので、人間ドックに3年間行っていなかつたんです。病院は時々、先生がいなくなったり代わったりすることがあって。あれでつまずいて、どこの病院にしようかなと言っているうちに、がんであることが分かったわけです。

——それまではどういう形でがんに関しての知識を得られていましたか。

山田 テレビと本、後はやはり検診でしょうが。行くとパンフレットがあった

——「がんに関する普及啓発懇談会」メンバーになつて 参加いただいていますが、ご感想などありますか。

山田 懇談会座長の中川恵一先生と知り合いだったのですから声をかけられて、にぎやかに入れられたのだと思いますが(笑)。

がん手術を経験して復帰してから、私ができることはPR活動だと思いまので、全国に行ってシンポジウムや講演などやさせていただいています。

「がんに関する普及啓発懇談会」メンバーになつて